



## 山口平

### 放射線生物学

## 研究テーマ

- ・ 高線量放射線ばく露個体の障害軽減や個体救命を可能とする核酸医薬品の開発
- ・ 放射線被ばく線量/個体障害の推定を可能とする非侵襲的手法の開発

## 研究室を目指す皆さんへ

放射線に対する不安の根幹にあるもの、それは放射線が生体に及ぼす有害事象を軽減する対策やその学術的基盤が未だ整備途上にあるためです。放射線影響を軽減する放射線防護剤/緩和剤の研究開発は、放射線リスク低減化対策のひとつとして考えられており、放射線災害・事故だけでなく、放射線治療における正常組織の防護にも対応可能な被ばく医療の充実が求められています。